

日産厚生会玉川病院を受診された患者さまへ

当院では下記の臨床麻酔を実施しています。本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的の利用や提供を希望されない場合は、下記の問い合わせ先にご連絡下さい。

研究課題名:高齢者の大腿骨骨折術後、せん妄の発現が麻酔方法によって増加するか。レミマゾラムを使用した静脈麻酔と吸入麻酔との比較

当院の実施責任者:不破礼美

他の研究機関:なし

本研究の目的:せん妄は術後管理に支障をきたすため、せん妄予防・抑制は重要な課題です。レミマゾラムが高齢者のせん妄予防・抑制効果をより得られるかについて研究します。

データ調査の対象期間:2020年1月から2023年12月まで

研究の方法:上記期間内に大腿骨骨折の手術を受けられた80歳以上の患者様を対象に、手術中の記録から使用した薬剤を確認し、その後の看護記録からせん妄の評価をしていきます

研究機関の提供:なし

個人情報の取り扱い:利用する情報から個人を特定できる情報を削除して解析を行います。本研究の為に収集したデータは共同研究以外では使用せず、研究終了後は5年間は保存し、その後は速やかに消去します。

本研究の資金源:本研究と利益相反関係にある企業はありません

お問い合わせ先:日産厚生会玉川病院 電話 03(3700)1151 代表
担当者 不破礼美 朝木千恵